

情報公開用文書（附属病院で実施する医学系研究）

（単施設研究用）

西暦 2025 年 10 月 30 日作成 第 1.0 版

研究課題名	膵腫瘍診断における造影 Dual-Energy CT の有用性を検討する前向き観察研究
研究の対象	研究期間の長の実施許可日以降～2028 年 9 月の間に、横浜市立大学附属病院において病理で確定診断が得られた膵腫瘍の患者さん、自己免疫性膵炎の患者さんのうち、診断当時の年齢が 18 歳以上の方を対象とします。
研究の目的	<p>膵臓がんは、見つかったときには進行していることが多く、早く見つけることがとても大切な病気です。現在、膵臓がんをはじめとする膵腫瘍の診断には造影 CT という検査がよく使われていますが、小さな腫瘍では見つけにくい場合があります。</p> <p>今回の研究では、新しい CT の方法である「Dual-Energy CT (DECT)」を使い、これまでの CT と比べて膵臓がん・膵腫瘍をどのくらいはっきり見つけられるかを調べます。従来の方と DECT を比べることで、より早く、正確に膵臓がん・膵腫瘍を診断できるかどうかを明らかにし、将来の医療に役立てることを目的としています。</p>
研究の方法	<p>この研究では、普段の診療で行った CT 検査や血液検査、手術や生検で得られた病理検査の結果などの情報を使います。これらはすべて通常の診療の中で集められたものであり、新たに特別な検査や負担はありません。</p> <p>CT 画像については、膵臓の腫瘍と周囲の膵臓の部分の映り方（コントラスト）を比べ、どの画像が腫瘍をよりはっきり示しているかを調べます。また、腫瘍の大きさ別に診断のしやすさを解析し、血管への広がりの評価についても検討します。</p>
研究期間	西暦 2025 年 12 月 3 日（研究機関の長の許可日）～ 西暦 2030 年 3 月 31 日 情報の利用を開始する予定日：西暦 2025 年 12 月 3 日（研究機関の長の許可日）
研究に用いる 試料・情報の項目	<p>【情報】</p> <p>診療録から以下の情報を収集します（全て通常診療で得られたもの）。</p> <p>1) 背景情報：年齢、性別、身長、体重</p> <p>2) 血液検査の結果（DECT 前）</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・生化学的検査（IgG4）</li><li>・腫瘍マーカー（CEA, CA19-9）</li></ul> <p>3) 画像検査：DECT</p> <p>4) 病理学的所見</p>

## 情報公開用文書（附属病院で実施する医学系研究）

（単施設研究用）

<b>試料・情報の授受</b>	<p>本研究では、外部機関との情報の授受はありません。</p> <p>情報は、当院で少なくとも 5 年間保管しますが、個人が特定できないよう加工した情報については、本研究の目的以外の学術研究に用いられる可能性または他の研究機関に提供される可能性があるため、本研究の目的以外の学術研究に用いられる可能性または他の研究機関に提供される可能性（以下「二次利用」という。）があるため、保管期間終了後も期間を定めず保管します。</p> <p>廃棄する際は、個人を特定できないように処理した上で復元できない方法で廃棄します。</p>
<b>個人情報の管理</b>	<p>情報は、個人名など単体で個人を特定できる情報を削除し、研究用の番号（識別コード）で管理します。必要時に個人を照合できるよう管理する表（以下、対応表）を作成して、識別コードから個人を特定することが可能になりますが、その対応表は当院外へ提供することはありませんので、当院外の機関が個人を特定することはできません。</p>
<b>試料・情報の管理について責任を有する者</b>	<p>当院の個人情報の管理責任者は病院長であります、その責務を以下の者に委任され管理されます。</p> <p>研究責任者：横浜市立大学附属病院 肝胆膵消化器病学 栗田裕介</p>
<b>利益相反</b>	<p>本研究は、研究責任者が所属する診療科の基礎研究費を用いて行います。</p> <p>本研究における開示すべき利益相反はありません。</p>
<b>研究組織（利用する者の範囲）</b>	<p>【研究機関と研究責任者】</p> <p>横浜市立大学附属病院 肝胆膵消化器病学 研究責任者：栗田 裕介</p>
<p>本研究に関するご質問・ご相談等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。</p> <p>ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますので下記連絡先までお申出下さい。</p> <p>また、試料・情報が当該研究に用いられることについて研究の対象の方もしくはその代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象といたしませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも研究の対象の方に不利益が生じることはございません。ただし、拒否のお申し出をいただいた段階で既に研究結果が公表されていたときなど、データから除けない場合があります。</p>	
<p><b>問合せ先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：</b></p> <p>〒236-0004 横浜市金沢区福浦 3-9</p> <p>横浜市立大学附属病院 肝胆膵消化器病学 （研究責任者）栗田 裕介</p> <p>電話番号：045-787-2800（代表） FAX：045-784-3546</p>	